

編集後記

『思考と対話』第二号をお届けします。2019年6月5日に創刊号を発行した後、2019年12月7日の第二号締め切りまでに、投稿論文10本、研究報告4本、書評1本が投稿されました。

投稿された論文や報告のうち、研究論文5本、研究報告3本、書評1本が、編集委員会の厳正な査読プロセスを経て今号に掲載されることになりました。その他に、本号には、創刊号の発行時に審査継続中だった論文が1本、編集委員会からの依頼による学会報告1本、書評9本が掲載されています。創刊号に続き、日本における哲学プラクティス研究に貢献する重要な論考や報告が集まりました。投稿者、執筆者の皆様にご感謝申し上げます。

事務局のミスにより、『大学生のためのクリティカルシンキング：学びの基礎から教える実践へ』についての書評をお二人に依頼してしまいました。ご執筆いただいた田中一孝様、望月太郎様に深くお詫び申し上げます。読者の皆様には、二つの角度からの貴重なクロスレビューとしてお読みいただければ幸いです。

次号への投稿締め切りは2020年11月末を予定しています。多くの投稿をお待ちしております。

日本哲学プラクティス学会 事務局
池田喬・永井玲衣